0908A

パーソナル・デジタルテレビ BTV-1000

かんたん操作ガイド

取扱説明書

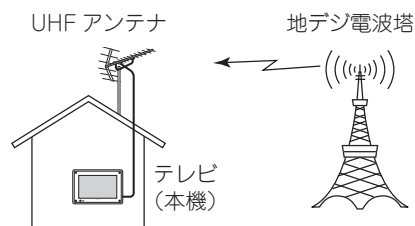
BLUEDOT®

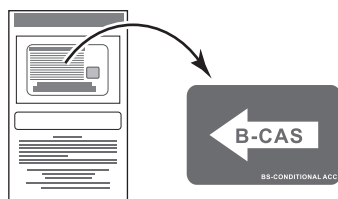
本機は日本国内の地上デジタル放送に対応したテレビ受像機です。他国ではご利用いただけません。

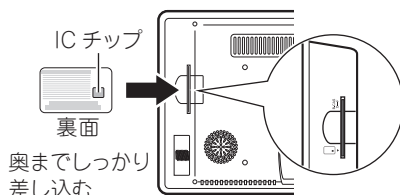
別紙の「はじめにお読みください」とこの取扱説明書、保証書を良くお読みいただき、正しく安全にお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

① 地デジとは

地上デジタル放送の略称です。2011年7月24日をもって、従来の地上アナログ放送は終了し、地上テレビ放送は地上デジタル放送に切り替わります。地上デジタル放送は従来のアナログ放送に比べて、ゴーストのないクリアな映像を実現するだけでなく、電子番組表の表示や字幕の表示といった新しいサービスも提供しています。

* 本機は「BSデジタル放送」や「110度CSデジタル放送」など衛星放送の受信には対応していません。
* 本機は地上デジタル放送の「データ放送」や「双方向サービス」には対応していません。

② B-CASカードを挿入する

1 B-CASカードの台紙の内容を一読し、同意の上でB-CASカードを外す

B-CAS カード台紙

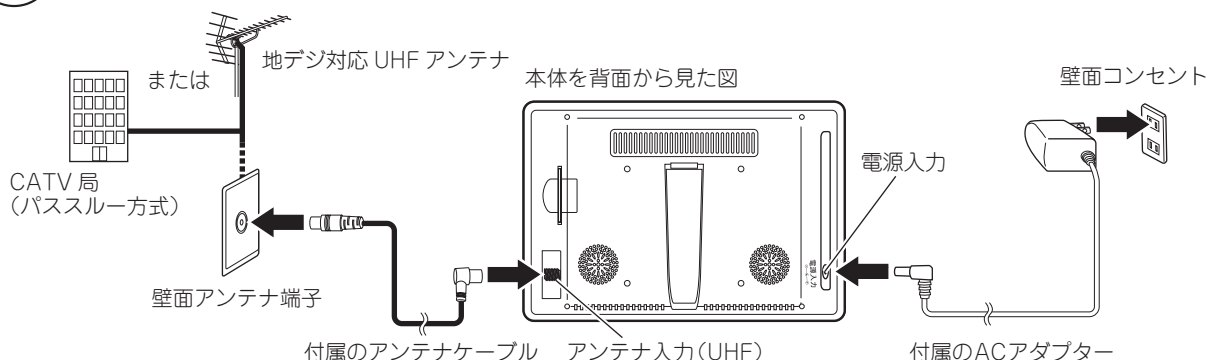
2 B-CASカードを正しい向きで最後まで確実に挿入する

! 注意

- B-CASカードの金属端子には触れないでください。
- B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷つけたり、濡らしたりしないでください。
- B-CASカードを分解したり、加工したりしないでください。
- B-CASカード以外のものを本機に挿入しないでください。
- B-CASカードをスムーズに挿入できないときは無理矢理押し込まず、ゆっくりと入れ直してください。
- 本機を使用中にB-CASカードを抜き差ししないでください。
- B-CASカードを抜く場合は、テレビの電源をオフにしてからACアダプターを外し、ゆっくり引き抜いてください。
- 他人がお客様のB-CASカードを使用して有料放送を視聴した場合、お客様の口座に視聴料金が請求されます。保管には十分ご注意ください。

破損・紛失などによりB-CASカードの再発行が必要な場合は…

詳しくは、B-CASカードの台紙に記載のある「B-CASカスタマーセンター」にご連絡ください。なお、再発行に当たっては別途料金が必要になります。

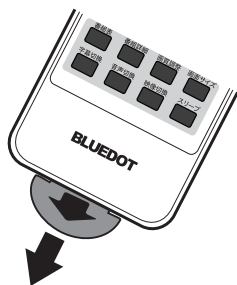
※その他、B-CASカードに関するお問い合わせはB-CASカスタマーセンターにご連絡ください。

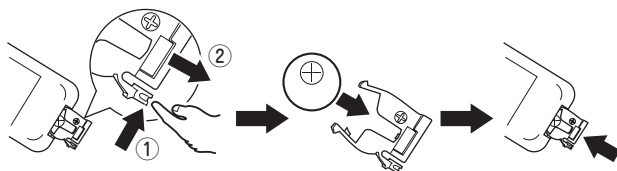
③ アンテナと電源を接続する

1 **付属のアンテナケーブルを使って本体のアンテナ入力端子と壁面のアンテナ端子を接続する**

2 **付属のACアダプターを本体の電源入力端子とコンセントに接続する**

注意

- 地上デジタル放送を受信するためには、ご自宅の建物に地上デジタル放送を受信可能なUHFアンテナが設置されているか、ケーブルテレビ局が「CATVパススルー方式」で地上デジタル放送を再送信していることが必要です。
- 1つのアンテナ端子に複数のテレビを接続する場合は、市販の分波器をご利用ください。
- 市販のアンテナ・ケーブルを購入される場合は、太く短いものをおすすめします。ケーブルが長くなるほど信号が弱まります。
- 次の場所や地域では受信できない可能性があります。
  （1）電波塔から遠い場所、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所、室内アンテナでの受信など電波が弱いまたは不安定または届かない場合。
  （2）妨害波や電磁雑音が多い場合。
  （3）地上デジタル放送が始まっていない地域。
- 地上デジタル放送の知識や視聴できる地域に関する情報は「社団法人 デジタル放送推進協会」までお問い合わせください。
  ホームページ：http://www.dpa.or.jp/
  総務省 地デジコールセンター：0570-07-0101（ナビダイヤル）
- 電波が弱い場所では増幅器（ブースター）を利用すると改善する場合があります。放送局の近くなど、電波が強すぎる場合は減衰器（アッテネーター）をご利用ください。

④ リモコンの準備

保護シートを引き出すとリモコンをご使用になれます。

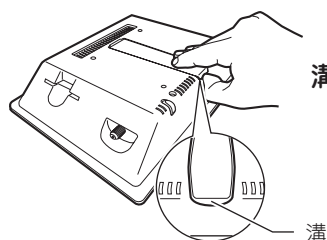
電池を交換する

1. 電池ホルダーを外します

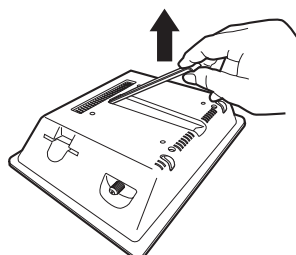
①の部分にツメをかけて矢印の方向へ押しながら②の部分にツメをかけて引き出します。

2. 電池を入れ換えて電池ホルダーを元に戻します

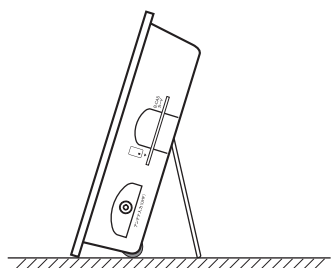
電池は **CR2025** をご使用ください。

⑤ テレビを設置する

1 スタンドを引き上げる

溝に指を入れて

溝

引き上げる

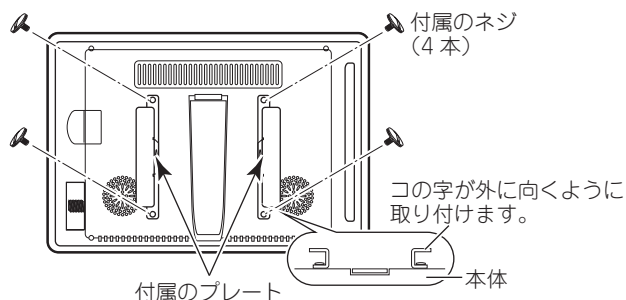
※ 引き上げすぎると支点のヒンジやスタンドが破損する可能性があります。

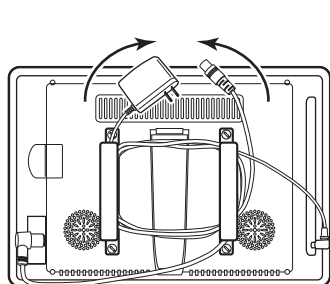
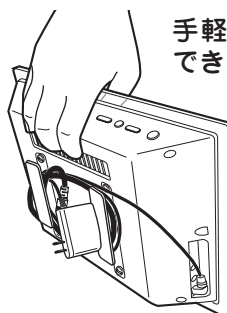
2 テーブルなどの台の上に立てかける

注意

・不安定な場所に置かないでください。落下・転倒などによりけがや破損の原因となります。
・本体に上から強い力を加えると、スタンドが破損したり設置面に傷が付く可能性があります。
・材質によっては設置面に傷が付く可能性があります。
・スタンドに指をはさまないようお気を付けください。

ケーブル巻き取り金具を取り付ける（お好みでお使いください）

アンテナケーブルやACアダプターのケーブルを巻き取って気軽にテレビを移動することが出来ます。

付属の金具をテレビの背面に固定する

注意

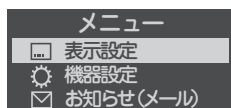
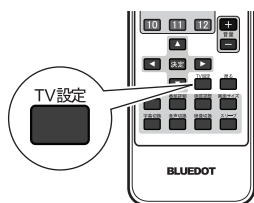
・金具で手を切ったり、傷付けたりしないようお気を付けください。
・ケーブルの長さによっては巻き取りきれない場合があります。

ケーブルを
巻き取って

手軽に移動することが
できます。

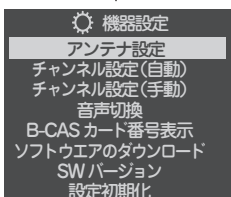
※ 手を滑らせて落さないよう十分にお気を付けください。

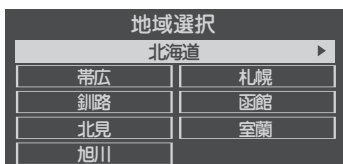
⑥ チャンネルを設定する

1 電源ボタンを押す

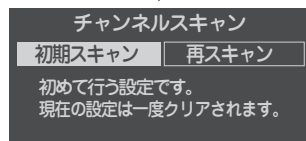
※ ご購入直後は「しばらくお待ちください」と表示されたあと、「信号を受信できません」というメッセージが出ます。

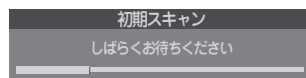
2 TV設定ボタンを押す

画面上にメニューが表示されます。

3 ▲▼ボタンで[機器設定]を選んで決定ボタンを押す

機器設定メニューが表示されます。

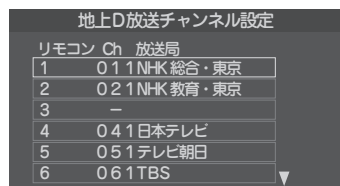
4 [チャンネル設定(自動選択)]を選んで決定ボタンを押す

地域選択メニューが表示されます。

右上に続く

5 ◀▶▲▼ボタンでお住まいの地域/都道府県を選んで決定ボタンを押す

スキャン開始画面が表示されます。

6 [初期スキャン]を選んで決定ボタンを押す

初期スキャンが始まります。

※この作業には数分かかります。

7 受信できるチャンネルが表示されます。

▲▼ボタンでチャンネルを選択し、決定ボタンを押すと放送をご覧いただけます。

これで初期設定は終了です。

注意

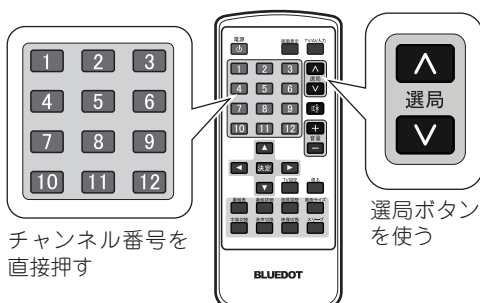
チャンネルが表示されない場合は、アンテナが正しく接続されているか、またアンテナケーブルに地上デジタル放送の信号が来ているか、アンテナ・レベル(受信強度)は十分かご確認ください。

⑦ テレビを見る

1 電源を入れる

2 チャンネルを合わせる

チャンネル番号を直接押す

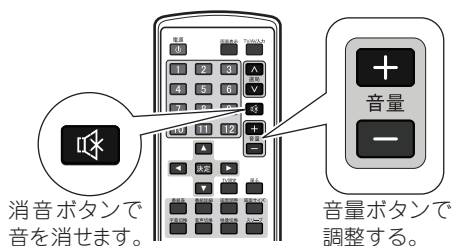
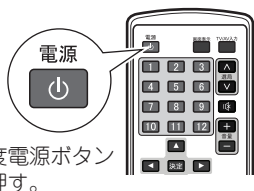
選局ボタンを使う

※ チャンネルが割り当てられていない番号を押してもチャンネルは変わりません。
※ 1つのチャンネルで2つの番組が放送されている場合、チャンネル番号を押すごとに番組が切り替わります。

3 音量を合わせる

消音ボタンで音を消せます。

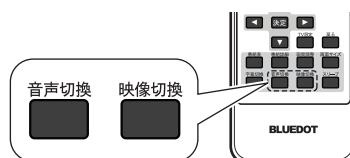
音量ボタンで調整する。

4 電源を切る

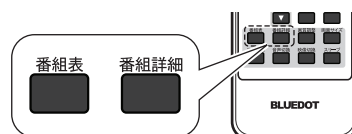
再度電源ボタンを押す。

※ 本体のソフトウェア更新を監視しているときなどは画面左下の LED が点灯したままになります。

字幕表示に切り換える

字幕のある番組のみ、ボタンを押すごとに表示/非表示を切り換えることができます。

第2音声/第2映像に切り換える

番組に第2音声や第2映像が含まれている場合、押すごとに切り換えることができます。

番組情報を表示する

番組表

1回押す

チャンネルリストを表示します。

1回押す

番組表を表示します。

番組詳細

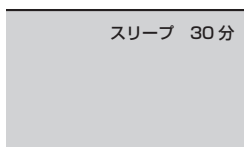
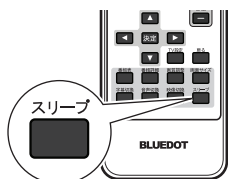
1回押す

番組内容を表示します。

※ 放送局から情報が提供されない場合は表示されません。

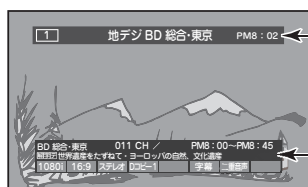
⑧ 便利な機能

スリープ機能（オフタイマー）を利用する

指定した時間後に自動的に電源をオフにすることができます。

スリープ：
30分→ 60分→ 90分→ 120分
→ 240分→オフ

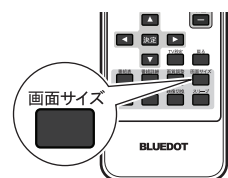
※ ボタンを押すごとに指定時間が変わります。

画面情報を表示する

時刻やチャンネルなどを表示することができます。

時刻やチャンネルを表示します。
※ 放送波が正常に受信できない場合、時刻は表示されません。

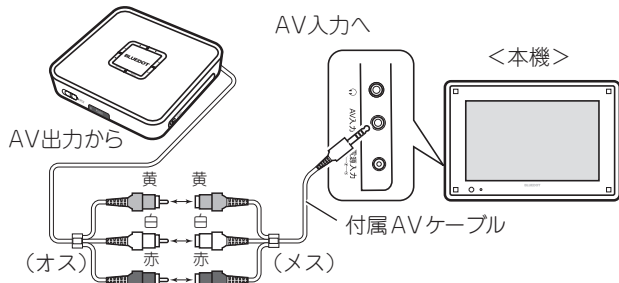
放送局名や番組タイトル、番組の属性などを表示します。
※ この表示はしばらくすると自動的に消えます。

画面サイズを変更する

画面のサイズを変更して縦横比が 4：3 の番組を画面いっぱいに横に引き延ばしたりすることができます。

※ボタンを押すごとにモードが切り換わります。

外部機器の映像を入力する

DVD やゲーム機などの外部機器を接続して映像を楽しむことができます。

※ コンポジット映像・音声（黄・赤・白のピンジャックで出力するもの）のみ入力可能です。

1 テレビ表示から AV 入力に切り換える

2 外部機器の電源を入れて映像を出力する。

※ テレビに再度切り換えるときは、TV/AV 入力ボタンをもう一度押してください。

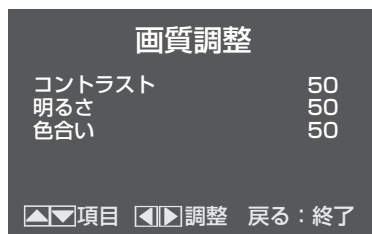
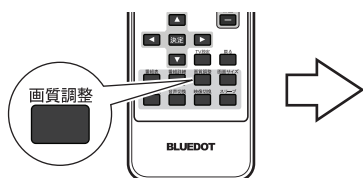
※ AV 入力モードでは音量調整、画質調整以外の機能は使えません。

⑨ 各種設定を行う

画質を調整する

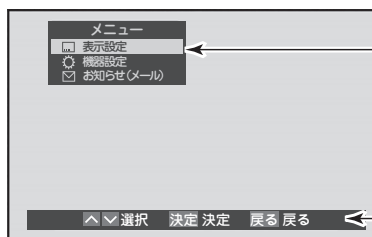
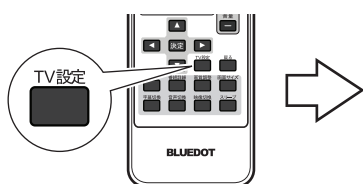
画質調整

コントラスト	50
明るさ	50
色合い	50

▲▼項目　◀▶調整　戻る：終了

▲ ▼ 項目（コントラスト、明るさ、色合い）を選択します。

◀ ▶ 0 〜 100の間で強弱を調整します。

設定を終了します。

テレビの設定を変更する

<メニュー項目>
大分類を選ぶと細かな項目を選択できます。

<ボタン操作ガイド>
操作に使うボタンとその役割を表示しています。

本機の TV 設定では次のことを設定・表示できます。

⚠ボタン操作ガイドに従って操作してください。

大分類	小分類	説明
表示設定	字幕設定	字幕を表示するかしないかを選択します。
	文字スーパー表示設定	文字スーパーを表示するかしないかを選択します。 ※ 文字スーパーは視聴中の放送に関係なく表示される字幕で、ニュース速報や気象警報などに使われます。
機器設定	アンテナ設定	各チャンネルのアンテナレベルを表示します。 安定して受信するためにはアンテナレベル50以上を推奨します。
	チャンネル設定（自動）	チャンネル設定を自動で行います。設定には数分間かかります。 （操作方法は「⑥チャンネルを設定する」を参考にしてください。）
	チャンネル設定（手動）	リモコン番号と放送局の対応付けやチャンネル・スキップの設定を手動で行います。
	音声切換	番組に複数音声が含まれている場合にどちらの音声を出力するかを選択します。
	B-CASカード番号表示	お使いのB-CASカードの番号を表示します。
	ソフトウェアのダウンロード	本機のソフトウェアを自動更新するかしないかを選択します。
	SWバージョン	本機のソフトウェアのバージョン番号を表示します。
	設定初期化	テレビの設定を工場出荷時の状態に戻します。チャンネル設定の情報も消去されます。
お知らせ（メール）	放送局からのお知らせ	放送局からのお知らせがある場合に内容を表示します。
	本機に関するお知らせ	本機に関するお知らせがある場合に内容を表示します。

製品仕様

型番	BTV-1000
画面サイズ	10インチ
画面画素数	1024×600画素
放送方式	ISDB-T（地上デジタル放送） UHF 13ch ～ 62ch　※CATVパススルー対応
入出力端子	AV入力×1（コンポジット） ヘッドホン出力×1（ステレオ） アンテナ入力×1（F型、インピーダンス 75Ω）
動作環境	温度0℃ ～ ＋35℃、湿度0% ～ 90%（結露なきこと）
外形寸法	288×204×53 mm
重さ	約1.1 kg

故障かな？と思ったら

テレビが映らない

・テレビの電源がオンになっているかご確認ください。

・AV入力モード（外部入力モード）になっていないかご確認ください。

・アンテナ・ケーブルが各端子にきちんと接続されているか、ケーブルが破損していないかご確認ください。

・チャンネルが正しく設定されていない可能性があります。再度チャンネル設定を行ってください。

・アンテナレベルが低すぎる可能性があります。「TV設定→機器設定→アンテナ設定」の手順でアンテナレベルを表示してご確認ください。50以上が推奨値です。

▶ 分波器をご利用の場合は、外して直接接続してみてください。

▶ 増幅器（ブースター）を利用すればアンテナレベルを改善できる場合があります。

※ 特に放送局から遠く離れている場合や、室内アンテナをご利用の場合など、アンテナレベルが低いと正常に受信できない場合があります。

・アンテナレベルが高すぎる可能性があります。「TV設定→機器設定→アンテナ設定」の手順でアンテナレベルを表示してご確認ください。減衰器（アッテネーター）を利用すればアンテナレベルを改善できます。

・UHFアンテナが設置されているか、アンテナの向きが正しいかご確認ください。

・ケーブルテレビにて地上デジタル放送を再送信されている場合、ケーブルテレビ局に「CATVパススルー方式」で送信しているかどうかご確認ください。

・ご使用の地域で地上デジタル放送が始まっていない場合は受信できません。

電源が入らない

・ACアダプターがコンセントおよび本体に正しく接続されているかご確認ください。

音声が出ない

・音量がゼロまたは小音量になっていないかご確認ください。

・消音状態になっていないかご確認ください。

・ヘッドホンが接続されていないかご確認ください。

リモコンが効かない

・リモコンの電池が消耗していないかご確認ください。

・リモコンの電池の向き（極性）が正しいかご確認ください。

・リモコンの信号が正しく受信されていない可能性があります。リモコンはテレビ正面方向から左右30度、7mの範囲内で操作してください。

上記で解決しないときは

● ホームページ「よくあるご質問と答え」
http://www.bluedot.co.jp/support/faq.html

● ブルードットサポートセンター

メール ：support@bluedot.co.jp

TEL ：0570-010080（ナビダイヤル）

FAX ：03-5825-5529

※ ナビダイヤルをご利用いただけない場合は 03-5825-2245 をご利用ください。

※ 受付時間は土・日・祝日を除く午前10時～午後5時まで。